

第 59 回評価監視委員会の開催について

第 59 回一般財団法人建設物価調査会評価監視委員会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

開催日時	2019 年 10 月 30 日（水）15：00～17：00	
開催場所	一般財団法人建設物価調査会 会議室	
出席委員 （五十音順）	鶴飼誠（元会計検査院 第1局長） 大山修（株式会社 Tomorrow's Business Creation 代表取締役 公認会計士） 白戸智（株式会社三菱総合研究所 未来構想センター 主席研究員） 寺川祐一（委員長（医療用医薬品製造販売業公正取引協議会 専務理事）） 宮本和明（パンフィックコンサルタンツ株式会社 社会イノベーション事業本部 技術顧問）	
当会	第一土木調査部 高橋俊一、矢倉一憲、村田裕介、大里公洋 共通資材調査部 大谷忠広、川野辺豊、小林法雅、市野佑季 調査統括部 神田尚昭、平野光芳 監査審査室 後藤裕、勝井治	
審議案件	案件	備考
	委員長の選出	評価監視委員会規則に従い、委員の互選により寺川委員が委員長に選出された。委員長の指名により白戸委員が委員長代理に選出された。
	（定期調査） 摩擦接合用高力ボルト 関東地区	「建設物価」2019 年 10 月号 57 ページ掲載価格について、調査結果記録票、調査結果集計表等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
	（受託調査） 諸経費 東京都 23 区内	受託調査について、調査概要等の説明を行うとともに、集計表に基づき報告率値の決定プロセスを説明。
委員からの主な意見・質問 それに対する調査会からの回答等	別紙のとおり	
委員会による指摘 （不適切な点又は改善すべき点）	なし	

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>1. 定期調査について 摩擦接合用高力ボルト(関東地区)</p> <p>○案件ごとに個々の取引価格をヒアリングしているのか。それとも調査先が取りまとめた平均値をヒアリングしているのか。</p> <p>○「エキストラ価格の改定」とは何か。</p> <p>○取引数量により、流通価格に差があるのか。</p> <p>○掲載価格は、大手総合工事業者向けの価格か。</p> <p>○高力トルシアボルトと高力六角ボルトでは、どちらが多く使用されているのか。</p> <p>○高力トルシアボルトと高力六角ボルトに互換性はあるのか。</p> <p>○最近の価格調査における注意点は。</p> <p>○摩擦接合用高力ボルトの問屋在庫はあるのか。</p> <p>○「建設物価」掲載価格のうち北海道及び沖縄以外の地区は、同値になっている。輸送費は、掲載価格に反映されていないのか。</p>	<p>○問屋各社における最も多い取引価格をヒアリングして集計している。</p> <p>○サイズエキストラの改定を指している。</p> <p>○取引数量による価格差は存在する。</p> <p>○大手総合工事業者に限定しているわけではない。</p> <p>○高力トルシアボルトが7割程度、高力六角ボルトが3割程度の使用比率である。</p> <p>○高力六角ボルトは主に土木工事の仮設向け、高力トルシアボルトは建築構造物向けと用途が異なる。</p> <p>○需給ひっ迫が解消されるか否か等、需給動向に注意した。</p> <p>○時期によっては問屋在庫もあるが、基本的にメーカーから直送される製品である。もう少し小ロットを扱う特約店には在庫がある。</p> <p>○掲載価格は、輸送費込みである。北海道及び沖縄以外の地区については、メーカーが運賃プール制を採用しているため、価格差は生じていない。</p>

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>2. 受託調査について 諸経費(東京都 23 区内)</p> <p>○調査の対象工事は、どのような内容か。</p> <p>○対象工事は、新規工事か。</p> <p>○本業務の目的は、現行積算基準の改定ということか。</p> <p>○調査票に記入された実績額の確認は、どのようにしているのか。</p> <p>○分析条件を多く設定している効果と意味は。</p>	<p>○対象工事は、発注者が選定した管渠工事である。</p> <p>○管渠工事のうち、補修や更新などの工事が対象である。</p> <p>○本業務は、諸経費の実態を把握し、今後の改定に向けた基礎資料を得ることを目的としている。</p> <p>○設計図書と実績額を比較し、金額のかい離が大きい項目については、調査対象者にヒアリングし、再確認している。</p> <p>○分析条件は、特記仕様書により指示されている。これらは過去の業務でも実施された分析条件であり、経年的な傾向を確認する効果がある。</p>
<p>3. 次回開催日について</p> <p>○次回評価監視委員会は、2020 年 2 月中旬から下旬までに開催予定。</p>	